

# 施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
生活環境部	夏秋 佳生	63-7492 (環境対策室)

施策体系	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	1	良好な地域環境づくり
	施策	1	環境保全

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・市民の環境保全意識の醸成と市民・事業者・行政が協働し、環境保全に取り組みます。
- ・豊かな自然と共生する持続可能なまちづくりを進めます。
- ・ごみのポイ捨て防止などマナーやモラルの向上、不法投棄防止対策に取り組み、清潔で美しいまちづくりを進めます。

## 2. 目標

### 重点目標 Plan

- ・市民、事業所、行政全体でCO2の削減や省エネルギーに取り組みます。
- ・名張市環境EMSの推進をします。
- ・快適な地域環境の確保を図るため、あき地等の適正管理指導に取り組みます。

### 目標達成に向けた課題 Plan

- ・環境保全活動への参加者が平成20年度に比べて、減少傾向にあることから、環境に対する意識、ボランティア活動に対する関心への低下が懸念されることから効果的、継続的な取組が必要です。

<行政評価委員会からの意見>  
意見なし

### 施策指標 (目標) 及び達成状況 Plan Do

施策指標 (目標) の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
環境保全活動に参加したことがある市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	74.0	77.0	0%
	成果	70.5	64.7	65.7	64.0	61.6		
エコポイント事業に取り組む店舗・事業所の登録数 (店)	目標	-	-	-	-	60	65	0%
	成果	58	58	58	58	58		
BOD値 シャックリ川町田橋 (年平均) (mg/l)	目標	-	-	-	-	2.7	2.5	0%
	成果	3.0	2.3	1.9	1.9	5.8		
地域づくり組織や市民公益活動団体等と協働で行う美化活動の参加者数【延べ値】 (人)	目標	-	-	-	-	18,340	29,880	66%
	成果	3,600	6,900	10,200	14,200	21,000		

## 3. 取組内容

### 課題解決への取組内容 Do

- ・市民団体等の美化活動への資材提供、環境学習の実施、広報における啓発に取り組みました。
- ・市民への啓発をかねて、グリーンカーテン、エコ通勤・ノー残業デーを実施しました。
- ・名張クリーン大作戦、ごみゼロの日 (5月30日) 美化活動を通じて、市民、事業者、行政の協働による美化活動を実施することにより、市民の環境美化の意識を醸成しました。
- ・水質・大気・土壌等の監視、調査活動を実施しました。
- ・あき地等の所有者に対し、適正管理がなされるよう、指導、命令等条例に基づく取組を進めました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>  
意見なし

### 地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- ・市民、事業者、行政の協働による美化活動の取組を広げるとともに、各地域の自主的な美化活動が推進されました。
- ・あき地の適正管理指導の取組を一部地域と協働で進めることが出来ました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 2 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)			担当室による評価			部局による評価	
			2011 (H23)	2012 (H24)	事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度	
1083	環境衛生費	環境対策室	3,870	3,687	B	実践している	継続(拡大)	A	B	
1084	環境対策一般経費	環境対策室	1,222	5,316	B	実践している	継続(改善)	A	A	
合計(単位：千円)			5,092	9,003						
小計(うち、一般会計分)			5,092	9,003						
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0						

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・桔梗が丘処理区の一部(1番町から3番町)について公共下水道処理へと切り替えて以降、シャックリ川のBOD値も改善されてきたものの、24年度調査では上昇した結果となりました。</li> <li>・市民への啓発をかねて、グリーンカーテン、エコ通勤・ノー残業デーを実施しました。</li> <li>・名張クリーン大作戦、ごみゼロの日(5月30日)美化活動など、市民、事業者、行政の協働による美化活動を通じて、市民の環境美化の意識を醸成することにより、美化活動の参加者の目標数値を達成することが出来ました。</li> <li>・しかし「環境保全活動に参加したことがある市民の割合」では年々低下傾向にあります。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の環境への関心を高めるため、より積極的な環境学習の実施や各種イベントへの出展に努めます。</li> <li>・河川の流入水の水質について、定期的な調査を行う等注視していきます。</li> </ul>
---

7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他(意見)
重点的な取組を明確にし、市民ぐるみの施策展開に傾注すべきである。